

豊島区議会 情報公開制度について

豊島区議会では区民の皆さんの知る権利を保障し、公正で開かれた議会を実現するため、区議会の情報を公開しています。

●請求できる情報

区議会事務局の職員が職務上作成・取得した文書等で組織的に用いているものとして、議長が管理しているものです。

●請求できる方

区内在住・在勤・在学の方、区内に事務所・事業所などがある個人及び法人等ですが、それ以外の方でも請求理由を明らかにすれば請求できます。

●請求の窓口

所定の請求書に必要事項を記入し、区議会事務局に提出してください。請求書はホームページからもダウンロードできます。

●公開の時期

請求を受けた日の翌日から原則として14日以内に公開の可否を決定し、文書で通知します。

●公開の方法

議会情報の公開は、請求された方のご希望と情報の種類に

情報公開審査委員会

- 定数10名 ◎会長 ○副会長
- ◎竹下ひろみ (自民党豊島区議団)
- 中島 義春 公 明 党
- 古坊 知生 (みんな無所属刷新の会)
- 関谷 一葉 (みんな無所属刷新の会)
- 辻 薫 公 明 党
- 森 とおる (日本共産党)
- 永野 裕子 (自治みらい)
- 河原 弘明 (自民党豊島区議団)
- 小林ひろみ (日本共産党)
- 山口 菊子 (自治みらい)

じて、閲覧、視聴、写しの交付等の方法で行います。

●費用

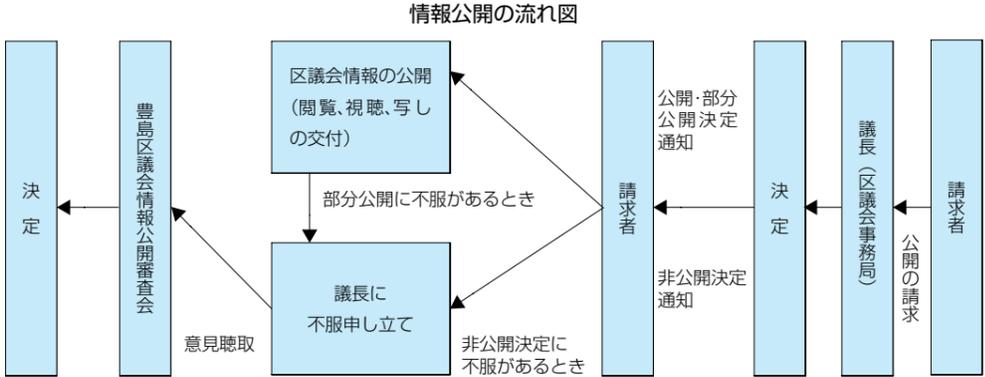
写しの交付や送料等の費用は、請求者の実費負担となります。

●救済制度

議会情報の非公開などの決定に不服のある場合には、行政不服審査法に基づく不服申立てをすることができま

情報公開実施状況 (平成23年度)

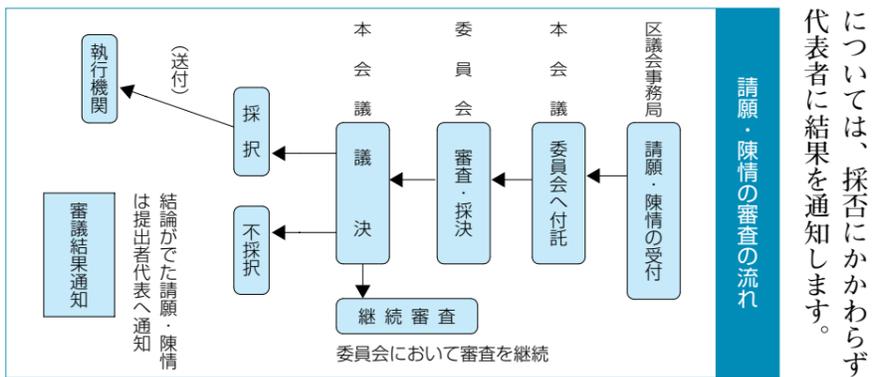
請求受理		8
決定内容	公開	4
	部分公開	3
	非公開	1
公開方法	閲覧	0
	写しの交付	3,084枚



請願・陳情の審査方法について

提出された請願・陳情は本会議で委員会に付託されます。委員会では請願・陳情を慎重に審査し、その内容に議会として賛成できるものは「採択」、そうでないものは「不採択」、引き続き審査をしていくべきものは「継続審査」として本会議に報告します。

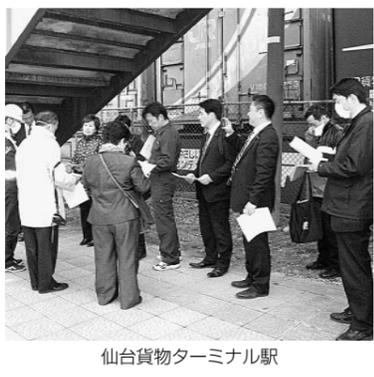
本会議では、委員会の報告をもとに最終的な意思決定(議決)を行います。採択されたもので、執行機関(区長や教育委員会など)が取り組むことが適当と考えられるものは、議長から執行機関へ送付します。また、必要があれば、意見書などを関係機関に提出し、実現を要望します。議会の結論が出た請願・陳情



清掃・環境対策調査 特別委員会視察報告

24年4月10日から11日にかけて、宮城県女川町の災害廃棄物処理状況及び仙台市の廃棄物搬入場、貨物ターミナルの視察をし、東京二十三区清掃一部事務組合の清掃工場で受け入れる女川町の災害廃棄物について、放射能汚染の影響や有害物質混入の有無を調査しました。

女川町では、災害廃棄物処理状況や、薬品等危険物の取り扱いの状況等について、説明を受けるとともに現地視察を行うことと、東京二十三区清掃一部事務組合の清掃工場で受け入れる災害廃棄物の安全性(原発事故



仙台貨物ターミナル駅

による放射能汚染の影響や有害物質混入の有無を確認しました。さらに仙台駅貨物ターミナル駅にて、災害廃棄物のJRコンテナ輸送に関する説明を受け、コンテナ(災害廃棄物含む)搬出の現場確認を行いました。今回の視察から得られた知見を本区の清掃・環境対策の充実に生かしていきます。

河川改修促進大会に参加

8月2日、日本青年館において、都内の14区21市2町1村が加盟する東京河川改修促進連盟の第50回総会及び促進大会が開催されました。本区からは、議長及び16名の議員並びに区の関係者が参加しました。

大会では、国会・政府・東京都に對し、東京全域の河川改修の早期完遂及び内水対策の早期実現など、治水対策の促進を強く要望する宣言を行いました。続いて、水害をなくし、安全で豊かな住みよい生活環境及び水と緑豊かな潤いあふれる水辺環境の創出を図るため「都民の命と暮らしを守る治水事業の強力な推進」「総合的な治水対策の着実な推進」など、7項目の実施を強く要望する決議を行いました。



永年在職議員を表彰

議員在職期間が25年に達した次の方を、本区議会永年在職議員表彰内規により表彰しました。

大谷洋子議員(自治みらい)

長崎平和祈念式典に参加

8月9日、長崎市平和公園平和祈念像前で行われた長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に、本区から村上宇一議長・木下広副議長及び5名の議員並びに高野之夫区長が参加しました。

被爆67周年の長崎原爆の日に行われた式典は、午前10時35分に開式され、遺族・市民及び野田佳彦内閣総理大臣をはじめ国内外から多くの参列者のもと、原爆死没者の霊を慰めるとともに、恒久平和の実現を祈念しました。田上富久市長は平和宣言で、核兵器廃絶に取組むとともに、福島を支援するメッセージを盛り込み、被爆地として寄り添う姿勢を示しました。

式典前日には田上市長、板坂博之市議会議長と懇談した後、長崎原爆資料館、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館を見学しました。



長崎市平和祈念像前にて

住所等変更のお知らせ
石川 大我議員
新電話番号
☎(3946)0480
木下 広議員
新住所
長崎3-15-10